

手をつなぎ

中野市立長丘小学校 平成29年12月27日 (文責 花形)

2学期の育ちの姿から

2学期は、右のめあての中の『しっかり聴き よく考える子ども』に力を入れて子どもの成長を見守ってきました。(8月号参照) その経過を表現したもので振り返ってみたいと思います。

行動のめあて

1 **しっかり聴き よく考える**

2 **ふわふわことばをつかう**

3 **すすんであいさつする**

+ **自分の命は自分で守る**



「きのう田麦探検パート2に行ってきました。S君ちの前を通りました。百年以上経っているとは思わなかったです。光林寺に行きました。光林寺の人に楽器を使っていいと言われてみんな喜んでいました。うるさくて神様に迷惑をかけているみたいでした。光林寺の人にパンあめをもらいました。うれしかったです。」(5月 地域探検)

「お客さんのために帽子やマスクや手袋**まで**つけていて、**お客さんのためにがんばっています**すごいなおもいました。お客さんのために、**お年寄りや赤ちゃんや体の不自由な人に親切**にしています。いいなあと思いました。」
(12月 お店で働く人)

見たこと・したことを書きとめることができていた5月。2月には、お店見学で見たことから、さらに自分の頭や心を働かせて自分の考えや思ったことを書いています。これは、大きく成長している証です。「聴くこと・考えること」を大切に学習していくことで、さらに、子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。

年末年始休みを健やかに

大きな事故もなく2学期を健やかに子どもたちは過ごすことができました。しかし、年末年始は、とかくこれまでのペースを崩しがちなときです。

2年生が、メディコンの振り返りに右のように書いていました。ルールを持ちながら、自分と葛藤をして過ごせたこと、そして、家族の支えがあったことが分かります。

今日はメディコンでした。ゲームを20分やっちゃったけど、後は家族と話せてよかったです。あと、お絵かきもできてめずらしい1日になったような気分でした。

子どもたちは、ルールが決まっても、誘惑には勝てないことが多いものです。もちろん大人もです。そんなときは家族の支えが大きな力となります。学校では、休みの過ごし方について指導をしてきたところですが、ご家庭のフォローもよろしく願います。



雪の日の登校

12月の子どもたちの様子から



初めての一人買い物(3年)
 デリシアの店長さんから
 お話をお聞きした後、家の
 人から頼まれた物を探し
 してお買い物をしました。緊
 張しましたが、ちゃんと予
 算通りに買えました。



冬至はゆず湯です(1年)
 生活科の季節行事の学習の
 一環でゆず湯体験です。「風
 邪を引かない」「邪気を払
 う」といった効用があるそ
 うです。長峯温泉のお湯を
 いただいて楽しみました。



音読をきいてください(2年)
 国語「お手紙」が上手に音読
 できるようになったので、各
 教室へ出張しました。ゆっく
 り大きな声で読めたと褒め
 てもらいました。



自分で作る卒業証書(6年)
 6年生は毎年自分の卒業証
 書を楮で紙すきして作りま
 す。水の中の枠は重く均一
 の厚さにするのは至難の技
 でした。



北部4小交流(4年)
 一緒にドッジボールやケイ
 ドロゲームをしました。捕ま
 ってしまったとき、他校の友
 だちが、タッチで元に戻して
 くれたことが、とてもうれし
 かったようです。



恒例 わらと親しむ会(5年)
 30年続いている体験学習で
 す。ごぼう締めを5本も作っ
 た人もいました。6年生はさ
 すがに速く、初めての5年生も作る
 毎に上達していきました。

読書旬間を楽しみました

『読書は心の栄養』と言われます。学校では、週に3回程度朝の読書があります。読み聞かせの時間に合わせて図書館の時間がありますし、休み時間に図書館に通うことを楽しみにしている人もいます。また、メディコンの日は読書をする決めてる家庭もあります。読書を続けることは、想像力を育み、集中力を養い、思考力を高めるための「ことば」を増やすことにもつながります。

今回の旬間では、図書委員会の人形劇「どんぐりと山猫」、『明夢』さんの人形劇「どろぼうがっこう」を観劇しました。翌朝、「抜き足、差し足、忍び足」と話の中に出てきたフレーズを唱えて登校する子どもたちがいて、お話の魅力が改めて感じました。また、ひとりで読書に向かう姿も身についてきています。冬休みも家庭で読書にひたってみてはいかがでしょうか。



図書委員会が演じる人形劇
 「どんぐりと山猫」



先生方のお薦めの本



朝の読書